

研究成果

【招待講演（国内）】

1. 辰巳砂昌弘・林 晃敏、全固体二次電池の実用化に向けた硫化物系および酸化物系ガラスセラミックスの開発、第 53 回セラミックス基礎科学討論会、京都 (2015.1.8-9)
2. 辰巳砂昌弘・林晃敏、無機ガラス系固体電解質を用いた全固体二次電池の開発、粉体工学会 2016 年度春期研究発表会、東京 (2016.5.17)
3. 林晃敏・辰巳砂昌弘、全固体二次電池の実現に向けて～固体電解質の開発と界面構築～、資源・素材学会関西支部特別講演会、京都 (2016.5.17)
4. 松田厚範・武藤浩行、液相加振法による硫化物系リチウムイオン伝導性固体電解質の調製と全固体電池の構築、粉体粉末冶金協会平成 28 年度春季大会、講演概要集、3-12、京都工芸繊維大学、京都 (2016.5.24-26)
5. 松田厚範、硫化物系電解質の調製と全固体電池の構築、技術情報協会セミナー、東京 (2016.5.31)
6. 辰巳砂昌弘、アモルファス系材料を用いた全固体リチウム二次電池の開発、第 42 回固体イオニクス討論会、愛知 (2016.12.6)
7. 作田 敦、硫化物系固体電解質を用いた全固体リチウム二次電池の開発、第 2 回電池技術研究部門フォーラム、ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター、大阪 (2017.1.13)
8. 作田 敦、硫化物材料を用いた次世代電池開発、平成 28 年度日本金属学会東海支部・日本鉄鋼協会東海支部学術討論会、名古屋 (2017.1.31)
9. 辰巳砂昌弘、ガラス系材料を用いた全固体リチウム二次電池の開発、第 147 回ニューガラス研究会新年会特別講演 (2017.1.31)
10. 林晃敏、硫化物固体電解質の創製と全固体二次電池への応用」、内閣府 SIP 戦略的イノベーション創造プログラム第 8 回ナノ物質集積複合化技術研究会オープンセミナー、愛知 (2017.3.3)
11. 平山雅章・鈴木耕太・菅野了次、LGPS 型固体電解質の創製と高出力全固体電池開発、日本化学会第 97 回年会、神奈川 (2017.3.16)
12. 内本喜晴、多電子移動電極を用いた高エネルギー密度二次電池の開発、第 84 回電気化学会、東京 (2017.3.25-27)
13. 松田厚範、液相法による硫化物系電解質の調製と全固体リチウム電池への応用、技術情報協会セミナー、東京 (2017.10.26)
14. 仲村英也、粉体技術を用いた 2 次電池材料の高機能化、化学工学会金沢大会 2017、金沢 (2017.12.7)
15. 作田 敦、硫化物系固体電解質を用いた全固体電池における固体界面構築、第 1 回全固体電池及び実装技術開発に関する研究会、名古屋 (2018.7.6)
16. 辰巳砂昌弘、硫化物型全固体電池に向けたガラス系材料の開発、電気化学会関西支部第 58 回電気化学セミナー「全固体電池開発の最前線 ～材料探索から電池構想まで～」、大阪 (2018.7.9)
17. 菅野了次、蓄電池の全固体化を目指して-超イオン伝導体開発と全固体電池への応用、第 58 回電気化学セミナー「全固体電池開発の最前線 ～材料探索から電池構想まで～」、大阪 (2018.7.9)
18. 菅野了次、高性能全固体電池の現状と展望、第 114 回有機デバイス研究会 (2018.7.13)
19. 作田 敦、硫化物系電極活物質及び固体電解質における固体-固体界面構築に関する研究、第 13 回日本セラミックス協会関西支部学術講演会、姫路 (2018.7.27)

20. 林 晃敏、全固体リチウム電池構築にむけた固体界面制御、第 1 回名古屋オートモーティブワールドセミナー専門セッション「AUTO-6 電池革命！全固体電池の実用化に向けた課題」、名古屋 (2018.9.5-7)
21. 作田 敦・林 晃敏・辰巳砂昌弘、硫化物系固体電解質を用いた全固体リチウム二次電池の電極複合体デザイン、日本セラミックス協会第 31 回秋季シンポジウム、名古屋 (2018.9.5-7)
22. 辰巳砂昌弘、実用化が見えてきた全固体リチウムイオン二次電池、おおさかグリーンナノコンソーシアム「第 17 回グリーンナノフォーラム」、大阪 (2018.9.19)
23. 林 晃敏、全固体リチウム電池の電気化学測定による評価法 ～固体電解質の作製・評価・界面構築の実例～、東陽テクニカセミナー「全固体電池の電気化学測定による評価法 技術セミナー」、大阪 (2018.10.1)
24. 辰巳砂昌弘、次世代蓄電池としての全固体リチウム電池、ファインセラミックスシンポジウム 2018 第一線の専門家が語る「自動車産業の電動化を支える材料開発～課題と将来展望～」、愛知 (2018.10.11)
25. 辰巳砂昌弘、無機固体電解質を用いた全固体電池の研究動向と今後の展望、サイエンス&テクノロジーセミナー「全固体電池の開発動向と実用化への道のり」、芝エクセレントビル、東京 (2018.10.17)
26. 林 晃敏、全固体電池の実用化に向けたあゆみ、日本化学会秋季事業 第 8 回 CSJ 化学フェスタ 2018 タワーホール船堀、東京 (2018.10.23-25)
27. 辰巳砂昌弘、無機固体電解質材料の進歩と今後の展望、日本化学会秋季事業 第 8 回 CSJ 化学フェスタ 2018 タワーホール船堀、東京 (2018.10.23-25)
28. 林 晃敏、全固体リチウム電池の進展、日本電子デバイス産業協会 第 5 回電池デバイスフォーラム京都「次世代自動車 モビリティ進化を支える革新的キーデバイス」、京都 (2018.11.1)
29. 林 晃敏、全固体電池の作製と解析・評価技術、電気化学会電気化学セミナー4 (2018) 研究・開発のための電気化学測定 一次世代電池開発に役立つ解析・評価技術ー (東京理科大学森戸記念館)、東京 (2018.11.6)
30. 辰巳砂昌弘、全固体リチウム電池に向けたアモルファス系電極・電解質材料の開発、平成 30 年度日本セラミックス協会九州支部秋季研究発表会、熊本 (2018.11.22)
31. 町田信也、硫化物系全固体リチウム二次電池用材料について、DV-X α 研究協会運営委員会、兵庫教育大学神戸ハーバーランドキャンパス、神戸 (2018.12.1)
32. 林 晃敏、硫化物系アルカリイオン伝導体を用いた全固体電池の開発、第 44 回固体イオニクス討論会、京都 (2018.12.5-7)
33. 松田厚範、液相法による硫化物系電解質の簡便合成と全固体リチウム電池へ応用、第 75 回 日本金属学会東海支部若手材料研究会 (2019.1.15)
34. 林 晃敏、作田 敦、辰巳砂昌弘、非晶質イオニクス材料を用いた全固体電池の開発、第 57 回セラミックス基礎科学討論会、仙台 (2019.1.16-17)
35. 林 晃敏、ガラス系固体電解質の基礎理論と最新動向、CMC リサーチセミナー「全固体電池の基礎理論と最新動向を学ぶ ～結晶系、硫化物系、ガラス系～」ちよだプラットフォームスクエア、東京 (2019.1.23)
36. 林 晃敏、全固体電池実現にむけた研究の取り組み、次世代自動車・エネルギー産業部会「次世代蓄電池セミナー」、熊本 (2019.2.14)

37. 町田信也、硫化物系全固体リチウム二次電池用材料の研究開発動向について、第 9 回 [国際] 二次電池展 ～バッテリージャパン 2018～、東京 (2019.2.28)
38. 作田 敦、全固体電池における非晶質材料の役割 ニューガラスフォーラム第 133 回若手懇談会、ニューガラスフォーラム、東京 (2019.3.4)
39. 辰巳砂昌弘、Development of Glass-Based Inorganic Solid Electrolytes for All-Solid-State Secondary Batterie、日本化学会第 99 春季年会(2019)、神戸 (2019.3.16-19)
40. 作田 敦、林 晃敏、辰巳砂昌弘、全固体電池の革新を目指した新規な固体電解質及び電極活物質の開発、日本化学会第 99 春季年会(2019)、神戸 (2019.3.16-19)
41. 林 晃敏、全固体電池にむけたガラス系アルカリイオン伝導体の開発、日本セラミックス協会 2019 年年会、新宿 (2019.3.24-26)
42. 林 晃敏、作田 敦、辰巳砂昌弘、ガラス電解質を用いた固体界面構築と全固体エネルギー貯蔵デバイスへの応用、電気化学会第 86 回大会、京都 (2019.3.27-29)
43. 作田 敦、金属多硫化物系電極活物質の創製及び常温加圧焼結による次世代電池研究の新展開、電気化学会第 86 回大会、京都 (2019.3.27-29)
44. 菅野了次、全固体電池の開発とその周辺のサイエンス、電気化学会第 86 回大会、京都 (2019.3.28)
45. 林 晃敏、全固体電池実現に資するアルカリイオン伝導体に関する研究 (学術賞受賞講演)、日本セラミックス協会関西支部 2019 年度支部大会、大阪 (2019.4.24)
46. 松田厚範、液相からの硫化物系固体電解質の合成と全固体リチウムイオン二次電池の構築、アドバンスト・バッテリー技術研究会第 177 回定例研究会 (2019.5.30)
47. 菅野了次、Development of lithium superionic conductors and their application to electrochemical energy devices、粉体粉末冶金協会 2019 年度春季大会 (2019.6.4)
48. 林 晃敏、作田 敦、辰巳砂昌弘、全固体電池の構築に向けた非晶質ベース電解質および電極材料の創出 (特別講演)、第 38 回無機高分子シンポジウム「マテリアル改革が拓くエネルギー関連技術の新展開」、東京 (2019.6.14)
49. 作田 敦、実用化が見えてきた全固体リチウム二次電池、KEC 関西電子工業振興センター「2019 年 KEC セミナー『未来を拓く最新電池技術 ～EV 応用で加速するバッテリーイノベーション～』」、大阪 (2019.7.3)
50. 作田 敦、全固体電池用材料の特徴と開発状況 (基調講演)、エレクトロニクス実装学会関西支部「実装フェスタ関西 2019」、大阪 (2019.7.18)
51. 菅野了次、全固体電池ー電池材料と固体電気化学、日本金属学会 2019 秋期講演大会 (2019.9.12)
52. 作田 敦、全固体電池における電極ー固体電解質界面の構築 (招待講演)、2019 年度電気化学会関西支部・東海支部合同シンポジウム、神戸 (2019.9.19)
53. 作田 敦、全固体リチウム二次電池用材料と固体界面構築の考え方 新化学技術推進協会、電子情報技術部会 次世代エレクトロニクス分科会「車載用蓄電池の現状と課題」講演会、東京 (2019.10.2)
54. 町田信也、リチウムイオン電池の開発ーリチウム電池からリチウムイオン電池へー、第 11 回 SaLaCo ランチョンセミナー、甲南大学 7 号館 サイコモンズ SaLaCo-Center、神戸 (2019.11.20)
55. 林 晃敏、全固体電池実現に資するアルカリイオン伝導体に関する研究 (特別講演)、2019 年度日本セラミックス協会東海支部学術研究発表会、愛知 (2019.11.30)
56. 辰巳砂昌弘、無機固体電解質を用いた全固体電池の可能性と今後の展望、サイエンス&テクノ

ロジーセミナー、東京 (2019.12.11)

57. 作田 敦、理想的な電極構造を有する全固体電池の実現に向けた材料研究、グリーン・イノベーション研究成果企業化促進フォーラム、大阪 (2019.12.11)
58. 町田信也、甲南の教員が解説する Nobel Prize 2019、甲南大学総合研究所、甲南大学 2 号館 (2019.12.21)
59. 作田 敦、全固体電池における材料設計・合成、固体界面構築と評価解析と最新の研究動向、サイエンス&テクノロジーセミナー、東京 (2020.1.21)
60. 作田 敦、硫化物材料を用いた全固体電池における固体界面の構築、色材協会関西支部 色材マテリアル講座 ～機能性を持つマテリアル～、大阪 (2020.2.5)
61. 林 晃敏、無機アモルファス材料を用いる全固体電池 (特別講演)、第 175 回電子セラミック・プロセス研究会、大阪 (2020.2.22)
62. 作田 敦、全固体電池の新材料開発と固体-固体界面構築、国際二次電池展 (バッテリージャパン) 専門技術セミナー、東京 (2020.2.28)